

迅速な救命活動により尊い命が救われました －救命活動協力者に対し西消防署長より感謝状を贈呈します－

堺市西区の事業所で研修中に心肺停止状態に陥った 50 歳代の男性に対して、研修会に参加していた受講者らが協力し 119 番通報及び AED を使用した心肺蘇生法等、迅速な救命活動により男性の尊い命が救われました。

この功績に対し、西消防署長より以下のとおり感謝状を贈呈します。

1 感謝状贈呈式

- (1) 日 時 令和 7 年 10 月 16 日（木）午前 10 時 30 分～午前 11 時
- (2) 場 所 堺市西消防署 1 階 講堂（堺市西区鶴田町 29 番 18 号）
- (3) 被表彰者 救命活動協力者（順不同）
 - 山口 翔 様（アズビル株式会社）
 - 北村 歩 様（株式会社カシワバラ・コーポレーション）
 - 河島 健太 様（株式会社田口組）
 - 島村 魁 様（株式会社田口組）
 - 徳永 裕人 様（株式会社田口組）
 - 奥尾 佳行 様（コスモ石油株式会社）
 - 井上 恵一 様（コスモファイナリーサポート堺株式会社）
 - 土井 良祐 様（コスモファイナリーサポート堺株式会社）
 - 三宅 祐幾 様（山九株式会社）
 - 大橋 宏次郎 様（ニチアス株式会社）
 - 熊鞍 裕之 様（ハーベスト株式会社）

2 救急事案

- (1) 入電日時 令和 7 年 6 月 23 日（月）午前 8 時 58 分入電
- (2) 発生場所 堺市西区築港新町
- (3) 概 要 事業所内の研修会場（2 階）において、研修会に参加していた男性が倒れ心肺停止状態に陥りました。北村氏が 119 番通報、河島氏が胸骨圧迫を実施し、奥尾氏は施設 1 階に設置されている「まちかど AED」を取りに向かいました。AED 到着後、関係者らは傷病者に電気ショックを計 2 回実施するほか、交代して胸骨圧迫を継続していたところ心拍及び呼吸が再開し、到着した救急隊に引き継ぎました。その後、医療機関に搬送され、12 日後に後遺症を残さず軽快退院し社会復帰されました。

3 「まちかど AED」とは

堺市消防局では、まちかど救急ステーション事業として管内にある AED を有効活用するため、近くで AED を必要とする緊急事態が発生した場合、AED の貸出にご協力いただける事業所などを「まちかど AED」として登録し、Google マップ（マイマップ）に公開しています。また、登録情報は消防指令センターでも把握していますので、119 番通報受信時に、状況に応じて通報者の近くにある「まちかど AED」の場所を情報提供することができます。令和 7 年 10 月 1 日（水）現在、堺市消防局管内に 2,601 施設、2,739 台（「AED マッピング救命医療研究」にて設置した 184 施設 184 台を含む）の AED が登録されています。

いざという時に、迅速に AED を活用できるよう「まちかど AED マップ」にて近隣の AED 設置情報をご確認ください。また、堺市、高石市、大阪狭山市内で AED を設置している施設において、「まちかど AED」に未登録の場合は、地域貢献や SDGs の取組として是非登録にご協力くださいますようお願いいたします。

【まちかど AED ホームページ（まちかど AED マップ）】



<https://www.city.sakai.lg.jp/kurashi/bosai/shobo/shimin/kyukyu/aed/index.html>

4 感謝状贈呈式の取材

- ・感謝状贈呈式の取材を希望される場合は、事前（土・日・祝日を除く）に西消防署へご連絡ください。当日の集合場所等の詳細をお知らせします。
- ・記者及びカメラマンは、自社腕章を見えやすいところに着用してください。

問 い 合 わ せ 先	（感謝状贈呈式及び当該救急事案に関すること）	
	担 当 課：西消防署 電 話：072-274-0119 ファックス：072-271-1122	担 当 者：安藤（99-714-201）
	（まちかど AED に関すること）	
	担 当 課：消防局 救急部 救急課 電 話：072-238-6049 ファックス：072-221-9740	担 当 者：片岡、四ヶ所（99-5261,5262）